

福祉スクール

当初は七月三十日に計画していた福祉スクール。台風12号直撃の予報が出たため、急遽八月二日へ変更。それでも二十六名の児童の参加を得て、無事開催することができました。

猛暑にもかかわらず、参加児童のみなさんは、元気いっぱい。楽しみながら車いすとアイマスクを体験していました。

高齢者との交流活動の際、訪問を受けた高齢者のみなさんは、普段より笑顔が多かったように感じます。

中止となったプログラムがありました。学校ではできない体験を通して、福祉の心を育てる」という当初の目的を達成することができましたことをご報告いたします。

ご協力ありがとうございました。



開校式



来賓の教育委員会の貞松指導主事から参加児童にご挨拶と激励の言葉をいただきました。福祉スクールの始まりです。

福祉体験 (車いす・アイマスク)



歩いている時は気にならない段差や町中の工夫にも気づきました。



点字



見える範囲が狭くて字を書くのが大変



あと5段で階段終わり。その後は右に曲がるよ。

食育



みなさん毎日朝ごはんを食べていますか？



協力：佐々町健康相談センター

困っているお年寄りを見かけたら、お手伝いできることがないか、声をかけます。



オレンジリングは、認知症サポーターの証です。



協力：佐々町地域包括支援センター

福祉学習 (認知症サポーター養成講座)



今日一日のふりかえり



デイサービス



ゲームや間違い探し、工作にすいか割りなど午前中の学習を活かして高齢者のみなさんと楽しい時間を過ごしました。

高齢者との交流活動



生きがい教室



閉校式



無事に一日のプログラムが終了しました。オレンジリングが輝いています。